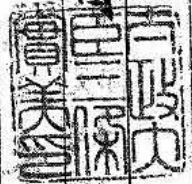


何、海局候事

明治十四年七月十九日



[Faint vertical text in the right column, mostly illegible due to fading.]

外務省 第五三三

甲第三三九号

外国人雇継、義同

當候雇米國人札幌農學校教師 ドクトル、ジョン、カラレンス、

カツタル、及同國人札幌勸業謀農業者 エトウイン、ドン

義本年 コツタルハ九月六日 雇滿期、處右就レモ其務

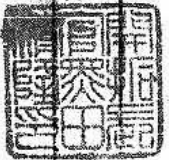
事業上必要有之 コツタルハ九月七日 各雇、年間従前

同一ノ月俸 コツタルハ九月六日 以テ雇継、度々急至

急才九裁、度度、此、同、也

明治十四年七月十一日

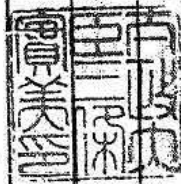
開拓長官黒田清隆



太政大臣三條實美殿

伺、趣聞屈候條來明治十五年一月
迄、期限、以、條約可取結義、可
心得事

明治十四年八月九日



四七

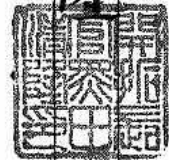
甲 第四拾號

雇外國人解雇ノ儀伺

當使雇米國人札幌農學校數學教師ニルル
パアルト、ビボテ一儀本月三十一日、満期、有解雇致
度候條至急御裁可相成度此段相伺候也

明治十四年七月十六日

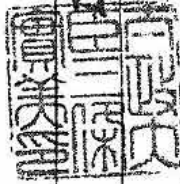
開拓長官黒田清隆



太政大臣三條實美殿

伺之趣聞届候事

明治十四年七月二十七日



甲 四二

開拓使